





地域広報誌



## 会社創立20周年「脱皮」、そして「前進」

早や新年の幕が開き、初詣に見せた紅緋(べにひ)色の巫女の袴が昨日のこと のように遠ざかる頃となりました。

昨年中は当社長井事業所に温かいご支援を賜り誠にありがとうございました。

今年は「巳年」。それに当社は創立20周年を迎えます。苦難な状況下にある介護業界ではありますが、今後に向けて思い切って脱皮し、地域にとって最適な企業を粘り強く目指していく所存ですので、何卒宜しくお願い申し上げます。

あるテレビで、認知症になったため製造会社を退職した60才代の男性がスーパーマーケットに再 就職、パートとして働き、今生きがいを感じているという場面を見て、他人ごとではない思いを抱きま した。いつかはやってくるだろう老いや認知症。そして、誰もが認知症になり得る今日、当事者の意思 を尊重した社会参加と就労の支援を積極的に促し、共に響き合って生きる世の中(老若男女響生社 会)を創ろうではありませんか。

> 有限会社 HYOコーポレーション 特定非営利活動法人市民セクター愛のまちづくり班

代表取締役・理事長 兵庫 等



今年は「巳年」の「辛抱強い」といった特性を生かしながら、職員一丸となってご利用者のために最適なサービス提供に努めます。

HYO コーポレーション 専務取締役 市民セクター愛のまちづくり班 理事 飯澤 恵美子



小規模多機能ホーム あら町ケアセンター 管理者 勝見真樹

今年は、地域との交流をさらに深め、ご利用者がその地域で元気に生活出来るよう質の高いサービスを提供します。楽しく笑顔で過ごせることが何よりです。



小規模多機能ホーム あら町ケアセンター 副管理者 佐藤和美

ご利用者が「その人らしい生活」を送れるよう、一人ひとりにあった支援の提供に努めます。また、ご利用者とだけでなく職員も楽しめるような環境作りを目指します。



小規模多機能ホーム はなのまち 管理者 蔵田一也

今年も熱願令諦の気持ちを持って地域の方に頼られる事業所を目指し、住み慣れた家や地域でいつまでも生活出来るよう、ご本人とご家族の思いを汲んだお手伝いをさせて頂きます。



小規模多機能ホーム はなのまち 副管理者 関 文香

今年もご利用者の笑顔に元気を頂きながら、感謝の気持ちを忘れず、襟を正して頑張ります。ご利用者が健康で穏やかに、望む生活が送れるよう、お手伝いさせて頂きたいと思います。



グループホームすずな 管理者 新野悦史

1 月から長井事業所のグループホームに異動となりました。新しい環境でのスタート。次女は成人を迎え、長女は社会人一年目。家族にとって節目の年。新しい事はチャンス。頑張ります。



グループホームすずな 副管理者 佐々木弥生

ご利用者の笑顔を心の支えとし、 あったかい介護を心がけていきま す。また、今年は外の空気にたくさん 触れていきたいと思います。管理者 を支え頑張ります。





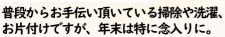












身だしなみも整え 新年を迎えます



だんごの木飾り